

令和5年11月1日

「瀬戸内再生のための「人×技術×海」マッチング共創拠点」が JST「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」育成型(地域共創分野)に採択

本学創造工学部長の末永慶寛教授がプロジェクトリーダーを務める研究プロジェクト「瀬戸内再生のための「人×技術×海」マッチング共創拠点」が、国立研究開発法人科学技術振興機構(以下、「JST」)が公募する、令和5年度「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)【地域共創分野・育成型】」に採択されました。

本プロジェクトは、瀬戸内海の「環境保全」と「水産業」に着目し、10年後の瀬戸内海において、かつての資源あふれる豊かな海“天然の生簀^{いけす}”の再生を目指し、デジタル技術を活用した科学的根拠に基づく、効果的かつ効率的な次世代型の手法への転換による諸課題の解決を目指すものです。本学を代表機関、国立研究開発法人海洋研究開発機構、香川県漁業協同組合連合会等を幹事機関、香川県を幹事自治体とし、更に4つの参画機関で構成されます。

大学が取り組む瀬戸内に関する研究資源を、参画機関の持つ知財とマッチングさせることにより、瀬戸内の抱える諸課題の解決に貢献し、また新たな付加価値を生み出すことができるような「瀬戸内再生のための「人×技術×海」マッチング共創拠点」の確立を推進します。

【プロジェクト概要】

＜地域共創分野・育成型＞

拠点名称：瀬戸内再生のための「人×技術×海」マッチング共創拠点

プロジェクトリーダー：末永 慶寛(創造工学部・学部長)

支援期間：最長2年度

予算規模：2,500万円/年度

運営体制：代表機関

国立大学法人香川大学

参画機関

国立研究開発法人海洋研究開発機構、香川県漁業協同組合連合会(幹事機関)

香川県(幹事自治体)

庵治漁業協同組合、NEC ネットエスアイ株式会社、香川県水産試験場、

日本電気株式会社

拠点名称：瀬戸内再生のための「人×技術×海」マッチング共創拠点

| | | | |
|------|--|------------|-------------------------|
| 代表機関 | 香川大学 | プロジェクトリーダー | 末永 慶寛 香川大学 創造工学部 学部長 |
| 参画機関 | 海洋研究開発機構、香川県水産試験場 香川県漁業協同組合連合会、香川県、庵治漁業協同組合、日本電気株式会社、NECネットエスアイ株式会社 | | |

プロジェクトの概要

瀬戸内海の地魚をはじめとする水産資源の安定した供給には、海面養殖業及び種苗放流等の栽培漁業の促進のほか、基盤となる漁場環境の維持・回復を図ることが必要である。そのため、本プロジェクトでは、瀬戸内海の「環境保全」と「水産業」に着目し、10年後の瀬戸内海において、かつての資源あふれる豊かな海“天然の生簀”の再生を目指し、デジタル技術を活用した科学的根拠に基づく、効果的かつ効率的な次世代型的手法への転換による諸課題の解決を目指す。

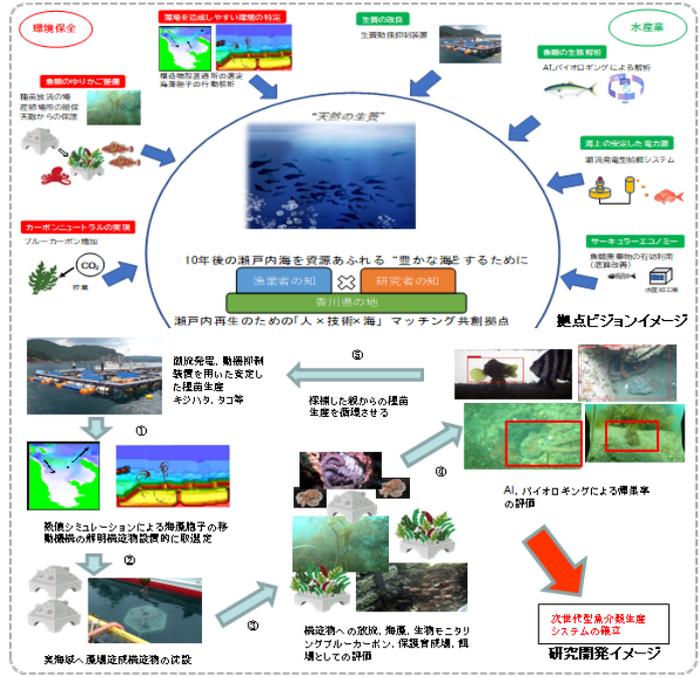
【ビジョン】
資源あふれる“豊かな”瀬戸内海の再生

【ターゲット】

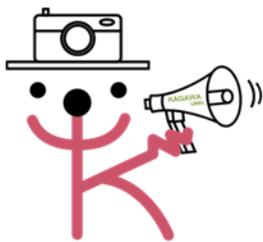
- 1：環境調和型構造物による藻場造成管理
- 2：持続可能な次世代型養殖

【研究開発課題】

- 1：環境調和型構造物の設置による人工藻場、漁場造成
- 2：潮流シミュレーション及び粒子追跡モデルを活用した遊走子解析
- 3：バイオロギングによる瀬戸内圏の魚類の生態解析
- 4：潮流発電型給餌・施肥システムの開発



「瀬戸内再生のための「人×技術×海」マッチング共創拠点」拠点概要 (JST 提供)



➤ お問い合わせ先
香川大学学術部研究協力課(瀬戸内圏研究センター担当)
TEL : 087-832-1317 FAX : 087-832-1319
E-mail : kenkyust-h@kagawa-u.ac.jp